



題材

構成

考えの形成・記述

推敲

共有



資料をもとに紹介文を書く



段落の構成

複数の情報を集めてまとまりのある文章を書くには、中心となる考えを明確にして、構成を考える必要があります。相手に伝わりやすくするために、どのような順番で段落を並べるとよいか、考えましょう。



ヒント 段落の構成が決まったら、段落と段落を接続

する語句や、前の段落の内容を指示する語句を用いて、段落どうしの関係を明確にすると効果的です。同じように、これらの語句を用いて、一つの段落内の文と文の関係も明確にできるとよいでしょう。

目標

- 指示する語句と接続する語句との役割について理解を深める。
- 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して文章の構成や展開を考える。

■ 段落の構成を考える方法
紹介文「サッカーと私」

①書きたい内容を一つずつ短冊に書く。

②いちばん伝えたい短冊を決める。



③相手に伝わりやすくするための順番を考える。



学習活動の流れ

題材

1

自分の好きなことや興味をもったことについての資料を得るために、学校図書館の本やインターネットを用いる。身近な事柄ことごとについてはインタビューなどを行う。

構成

2

書きたい内容を一つずつ短冊に書いて構成を考える。
・ いちばん伝えたい内容を決める。
・ 短冊を並べかえてわかりやすい順番を考える。
・ 構成について友達と指摘してきし合う。

考えの形成・記述

3

短冊の内容を文章にする。
・ 段落と段落のつながりを明確にする語句を考える。
・ 一つの段落の中の文と文のつながりを明確にする。

推敲

4

段落の構成に注意して推敲する。
・ 文章を音読しながら確認かくにんするとよい。

共有

5

友達と文章を読み合い、文章のよいところ、気づいたところを指摘し合う。



段落の構成を考える様子



書き手としてどこか迷っているところはある？



好きなサッカー選手について書いたあと、急に部活の話になる点が気になるよ。



詳しく教えてくれる？



好きなサッカー選手の話のあとに「ところで」と書いて、学校のサッカー部の話に移る順番で、本当にいいのかな。



好きなサッカー選手の話と、サッカー部やそこでがんばりたいことの話に、何か共通点はある？



このサッカー選手みたいに、まっすぐな姿勢で視野を広くしたいな。それがいちばん書きたいことなんだ。



だったら、サッカー選手の話のあとで、自分がそんなふうにはプレーしたいという話を書いたら？



なるほど！ そういうふうにつなげてみよう。

サッカーと私

(前略) ^① そんなサッカーの歴史の中でも、私がいちばん好きな選手は○
 ○選手です。『△△』という本には、彼は視野が広く、まっすぐな姿勢
 でグラウンド全体を見渡して、決定的なチャンスを何度も作るリーダー
 だったと書かれていました。また、父によると、早くから世界に目を向
 けていた、日本を代表する選手だったそうです。

私は、小学生のサッカークラブにいたときに、父からこの選手のこと
 を教えてもらいました。それから過去のプレー映像を見て、自分もこの
 選手のように姿勢をまっすぐにしてドリブルできるようになりたいと憧
 れました。

そして、中学生になってからは、^② この目標のために体幹をきたえるト
 レーニングを始めました。部活動もちろんサッカー部に入り、週三回
 活動していますが、視野を広くもつことを意識して練習しています。

私の夢は、このトレーニングを重ねて、^③ ○○選手のような視野の広い
 サッカー選手になることです。そのためにも、来年にはサッカー部のレ
 ギュラーになって、チームのみんなと地区大会の優勝を目指します。み
 なさん、どうか応援してください。

言葉・情報

……という本には、……と書かれている。(紹介する)

学びを生かす

理科や社会で調べたことをまとめるときに役立てよう。

振り返り

- 段落と段落や、文と文をつなぐ語句の役割を理解して使っているか。
- 読み手に伝わるように、段落の順番を考えているか。

① 指示する語句を用いて、前の文章の内容と、次に書く文章のつながりを示している。

② 自分が調べた本の名前や、インタビューした相手を書く。調べた本から文章を引用する場合には、P 65を参考にする。

③ 接続する語句を用いて、前の段落と次の段落のつながりを示している。

